

赤ちゃんを迎える経産婦と上の子の準備

前回・前々回は、初めて親になるプレママ・プレパパの皆さんへ、心の準備などのメッセージをお届けしました。今回は2回目や3回目（それ以上も！）の出産を迎える経産婦さんと、上のお兄ちゃん・お姉ちゃんに焦点を当ててお話ししたいと思います。

1) 初産婦と経産婦の違い

初めて分娩する女性を初産婦、分娩経験をもつ女性を経産婦といいます。この2者は漢字1文字違いで、医学的には出産経験の有無といった違いなのですが、社会的側面からみると、とても大きな違いがあります。経産婦は、単に分娩を経験している女性というのではなく、分娩に続く子育て、役割の変化等を経験している人なのです。育児に伴う楽しさやストレスを経験し、親として成長した経産婦が次の赤ちゃんを迎えるとき、初めて親になる初産婦とは異なった課題があります。

2) 経産婦の課題

新たに赤ちゃんが家族に加わることにより、上の子は危機的状況を経験します。赤ちゃんは自分と両親を切り離す存在として感じられます。このような場合、親の気持ちを自分に向けたいという反応から赤ちゃん返りが起こります。妊娠中に必要なことは、十分にスキンシップをとり、大切にされていると実感させてあげることです。さらにもう一つ、妊娠中にやっておくことがあります。それは、先ほどとは逆に「上の子どもの絆を緩める」ことです。初産婦の場合は、妻と夫の2者関係に赤ちゃんが加わって3者関係になるので、それほど複雑ではありません。しかし経産婦の場合は、母親・父親・上の子どもの3者関係に生まれてくる赤ちゃんを組み込まなければなりません。母親と上の子どもの絆が強すぎる場合、赤ちゃんの入り込む隙間がありません。相反することで難しいことかもしれませんが、「上の子との絆をぐっと強めてから、家族みんなで赤ちゃんの入る隙間をつくってあげる」という感じです。上の子が赤ちゃんのいる生活をイメ

ージできるように、腹部を触って胎動を感じたり、服やおもちゃと一緒に準備したりするとよいでしょう。

3) 上の子の分娩の立ち会い

分娩の立ち会いは、命の誕生を体験できる貴重な機会となり、きょうだい大切に育てる気持ちが養われます。しかし一歩間違えると、恐怖体験になってしまうこともあります。突然の分娩立ち会いで動揺しないようにするには、妊娠中から準備をすることが必要です。お産の経過や赤ちゃんのことなど、年齢や理解度に応じて説明します。人形を使って抱っこやおむつ交換を体験させてあげるのもよいでしょう。これはプレパパへの準備と同じですね。またお産の時には、無理強いせずに、上の子が「ここにいたい」と感じられるように、環境を整えます。2～3歳の子でも、「ママ頑張れ！」と、手を握ったり背中をさすったりして、自分のできることをしようとします。家族みんなでお産をしている姿は、とても感動的です。

上の子どもの分娩の立ち会いをするかどうかは、じっくり考えて子どもの様子を見ながら決められたらよいでしょう。私たち助産師は、女性とその家族が満足のいく良いお産ができるようにサポートしますので、気軽に相談してくださいね。

参考文献

- 1) 我部山キヨ子, 谷村雄二編: 助産学講座7 助産診断・技術学Ⅱ [2] 分娩期・産褥期 第4版第3刷, 2009, 医学書院
- 2) 横尾京子編: 助産師基礎教育テキスト 第6巻 産褥期のケア/新生児期・乳幼児期のケア 第1版第1刷, 2009, 日本看護協会出版会

今回は、「素敵ないいじ・ばあばになるための準備について」です。お楽しみに！



あとがき

今年はオリンピックの年、アスリートたちの戦いに胸躍らせた暑いそして本当に暑い夏でした。子どもたちが憧れ、自分の夢や希望、未来のことを、一所懸命目を輝かせて語る姿は、私たち大人の喜びであり幸せを感じる時でもあります。嬉しい時、楽しい時は一緒に喜び、辛い時、悲しい時、悔しい時にはその気持ちを受け止めてくれる誰かが、子どもたちには必要です。子どもたちの未来を預かる私たちの仕事は、ますます重要な役割を担っていると日々感じています。 広報委員会 委員 飯吉 昌子

発行所 公益社団法人京都市児童館学童連盟  
〒604-8101 京都市中京区柳馬場御池角朝日ビル5階  
TEL(075)256-0280・FAX(075)256-5688  
http://www.kyo-yancha.ne.jp/

発行人 会長 山手重信  
編集人 委員長 吉江達朗  
印刷所 有限会社 章美プリント  
TEL(075)691-1624・FAX(075)661-0292

イラスト提供: 所崎三鈴



梅小路公園に児童館がやってくる!!  
京都やんちゃフェスタ2012 第1部

とき 平成24年10月27日(土) 午前10時～午後3時30分 (雨天決行)  
ところ 京都市梅小路公園 (市バス「梅小路公園」「京都水族館前」下車)

入場無料

京都市の児童館・学童保育所がつくる子どもたちのお祭り「やんちゃフェスタ」を今年も開催します。「手をつなごう 笑顔の絆を 京都から」をサブテーマに、ステージをはじめさまざまな遊びのコーナー、母親クラブや大学・関係機関・団体などのコーナー、子育て支援フリーマーケット等を展開します。また、「仲良しっていいな!!」をテーマに募集した絵画の中より、最優秀作・優秀作・佳作の作品を展示します。皆様のご来場をお待ちしております。

★ステージ (子どもたち・若者たち・世代間交流のステージ)

★クッキーズスペシャル「歌はともだちコンサート」

★遊びのコーナー ★工作コーナー ★絵画展

★乳幼児のコーナー ★子育て支援フリーマーケット など



(昨年の様子)

主催: 京都市/公益社団法人 京都市児童館学童連盟  
京都子どもネットワーク連絡会議  
共催: 京都市教育委員会/(財)児童健全育成推進財団

お問い合わせ

公益社団法人 京都市児童館学童連盟 TEL 075-256-0280

京都やんちゃフェスタ2012 第2部

とき 平成24年12月22日(土) 午前10時～午後3時30分  
ところ みやこめっせ (京都市勤業館)  
(地下鉄東西線「東山駅」、市バス「京都館美術館前」「東山二条」下車)

入場無料

親子で楽しめる遊びや工作などのコーナー、ステージ、子育て情報のコーナーを展開します。ご家族でお楽しみいただけます。 ※第2部は、主に乳幼児親子を対象にしたイベントです。

木材・タイル・レンガ等  
コーナーにある廃材は全て“ご自由にお持ち帰りいただけます”  
壁面には弊社施工事例やイベントの様子を展示しております。是非ご覧下さいませ!

目印は太福マーク!  
TEL 075-311-3366  
大登建設株式会社

お持ち帰りコーナー

※廃材コーナー  
〒615-0055 京都市右京区西院西田町58-3



オフィスの「ない」をすぐにお届け!

たのめーる

株式会社 大塚商会 京都支店  
〒604-8171 京都市中京区烏丸通御池下ル虎屋町566-1  
TEL: 075-252-3671 http://www.tanomail.com/